

(2022年 宮崎県公立入試 類似)

1. やませ 2. フェーン風 3. 季節風（からっ風） 4. シロツコ

(2018年 富山県公立入試 類似)

1. 収穫後の傷みを防ぐため、水分をすべて飛ばした乾燥果実（ドライフルーツ）の状態でのみ全国へ出荷する。
2. 夏の冷たく湿った風である「やませ」による被害を防ぐため、すべての果樹園を巨大な温室で覆って栽培する。
3. 収穫時期をずらすために、標高の高い山地から低地まで、あらゆる高度の土地で一斉に同じ品種を栽培する。
4. 酸素や二酸化炭素の濃度、温度を調節する「CA貯蔵」という技術を用いて、果実の呼吸を抑えて保存する。

(2019年 富山県公立入試 類似)

1. 寒流の親潮と暖流の黒潮がぶつかる潮目（潮境）に位置しており、プランクトンが豊富で魚の種類が非常に多いから。
2. 水深200mまでの浅くて平坦な大陸棚が広がっており、太陽光が届きやすいため海藻類の成長に好都合だから。
3. 複雑に入り組んだ湾内は、周囲の地形によって外海からの波が遮られ非常に穏やかであり、養殖施設の設置に適しているから。
4. 海岸付近に大規模な干拓地が形成されており、真水と海水が混ざり合う広大な浅瀬が人工的に作られているから。

(2015年 大分県公立入試 類似)

1. 盛岡市 2. 山形市 3. 福島市 4. 仙台市

(2021年 静岡県公立入試 類似)

1. 冬の寒さが厳しく、内陸部や太平洋側で見られる気候 2. 夏は冷涼で、北海道の東部などで見られる気候 3. 冬に季節風の影響で雪が多くなる、日本海側で見られる気候 4. 年間を通じて降水量が少なく、中央高地で見られる気候

(2026年 岡山県公立入試 類似)

1. 青森県 2. 岩手県 3. 宮城県 4. 福島県

(2023年 愛媛県公立入試 類似)

1. 奥羽山脈 2. 越後山脈 3. 北上山地 4. 出羽山脈

(2018年 北海道公立入試 類似)

1. 近畿地方 2. 東北地方 3. 中部地方 4. 関東地方

(2018年 千葉県公立入試 類似)

1. 日本海側特有の強い風を鎮めることで、稲が倒れる被害を防ぐことを祈願するため
2. 奥羽山脈から流れる豊富な水を確保し、水田に水が行き渡るよう雨乞いをするため
3. 地域の主要産業である稲作において、米が順調に育ち、豊作になることを祈願するため
4. 冬の間の豪雪によって閉ざされていた農作業が再開されることを祝うため

(2024年 新潟県公立入試 類似)

1. やませ 2. 季節風 3. からっ風 4. フェーン現象

(2024年 福島県公立入試 類似)

1. 大正時代に、鉄道の開通によって
全国へ宣伝する広報活動が成功した
から
2. 戦国時代に、城郭を建築するた
めの余った木材を再利用したから
3. 明治時代に、西洋から輸入された
木工技術をいち早く取り入れたから
4. 江戸時代末期に、生活に困窮した
武士の副業として奨励されたから

(2017年 香川県公立入試 類似)

1. 仙台市 2. 青森市 3. 福島市 4. 盛岡市

(2021年 香川県公立入試 類似)

1. 秋田県 2. 宮崎県 3. 長野県 4. 北海道

(2015年 千葉県公立入試 類似)

1. 抑制栽培 2. 伝統野菜 3. 近郊農業 4. 銘柄米